

福祉用具の安全な利用を推進するための調査研究事業 「ヒヤリ・ハット情報等」アンケート調査

－ 実施要領 －

このアンケート調査は、公益財団法人テクノエイド協会において、平成23年度、厚生労働省老人保健健康増進等補助金の交付を受けて実施するものです。

高齢化とともに、近年、福祉用具を利用する人は増加しており、様々な場所で福祉用具を見掛けるようになりました。

しかし、その一方で、利用者の誤使用や、利用者の身体機能と用具の不適合などから生じる「事故」や「ヒヤリ・ハット」等も散見されるようになりました。

このような背景から、本事業では、高齢者介護の現場の皆様方から、今回、以下に定義するような「ヒヤリ・ハット情報等」を収集し、その要因の分析と対策の検討を行うとともに、その結果を事例情報として加工し、関係者がインターネットを通じて情報を共有できる情報提供システムの在り方について検討を進めているところです。なお、検討後は、当協会において実際に情報提供システムを構築し、本調査等で収集できた「ヒヤリ・ハット情報等」をもとに、汎用的に加工された事例情報を当協会のホームページから情報提供することにより、福祉用具に係わる事故等の未然防止に役立てることを予定しています。

製品に起因しないヒヤリ・ハット情報等の情報共有につきましては、介護における事故を未然に防止するものとして、大きな期待が寄せられています。本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人テクノエイド協会

1. 情報提供をお願いしたい内容（定義）

福祉用具に係る事故及びヒヤリ・ハット情報等を「ヒヤリ・ハット情報等」と定義し、具体的には、以下に掲げる内容の情報提供を依頼するものです。

- 福祉用具（製品）の不具合に起因しない事故
- 福祉用具に係るヒヤリ・ハット
- 事故やケガにつながるような福祉用具の使い方、使用環境、事象など
 - ・ まだ「事故」や「ケガ」は発生していないが、起こる可能性がある内容や様子
 - ・ 福祉用具（製品）単体に限定せず、福祉用具の利用に係わる利用者の生活全般から、事故等につながる可能性のある内容や様子
 - ・ 誰もが感じる危険な場面・環境、危険な使用方法
 - ・ 大きな事故などを未然に防ぐため、介護の現場で共有すべきと考える情報



居室の廊下で、本人のつま先を壁にぶつけ、ケガをさせてしまうところだった



交差点の段差で片輪だけを垂り上げてしまい、本体ごと転倒しそうになった



ちょっとした間に、本人がすっごく姿勢になり、すべり落ちてしまうところだった

2. 記載方法

①本調査票に直接お書きいただくか、②本調査票を当協会のホームページからダウンロードして入力する方法のいずれかを選択してください。

具体的な記載方法は、別添「記載例」を参考にしてください。

なお、今回、情報提供をお願いするヒヤリ・ハット情報等の発生期間の制限はございません。過去に遡り、皆様のこれまでの体験や経験に基づき自由に書いてください。

また、当協会では、提供された情報の匿名を保証するとともに、特定（固有）の製品を公表することは一切行いません。

これまでに情報収集できた「ヒヤリ・ハット情報等」を当協会のホームページから見ることができますので、参考にしてください。

<http://www.techno-aids.or.jp/>

※yahoo や Google から「テクノエイド協会」と検索することも可能です。

本調査票は、全3部同封してあります。少しでも多くの方からご回答をいただきたく、関係者等への周知を合わせてお願いします。なおアンケート調査票は、当協会のホームページから電子ファイルをダウンロードすることができますので、活用してください。（①の方法で、調査票が不足する場合には、大変お手数ですがコピーにてご対応ください。）

3. 提出方法

①同封の返信用封筒にてご返送いただくか、②下記の電子メールアドレス宛にご返信ください。ファクシミリによる返信でも可能です。

kikaku@techno-aids.or.jp

管内の事業所や施設などで、取りまとめていただく必要はございません。個別にお送りいただいても結構です。

3. 提出期限

平成23年9月30日（金）まで

4. 本件に関する問い合わせ

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 たにだりょうへい 谷田良平・かじわらしげあき 梶原成晃・ごしまきよくに 五島清国

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階

電話番号 03-3266-6883

ファクシミリ 03-3266-6885

当協会は、「福祉用具情報の収集及び提供に関する事業等を行う法人」として、内閣府から認定を受けた公益財団法人です。

本調査のアンケート結果は、調査目的の為にのみ使用するものとし、他の目的に使用することは致しません。また、記載された内容につきましても、秘密の保護に遺漏なきよう厳重に注意致します。